

農 研 速 報



平成 24 年 8 月 13 日発行
 茨城県農業総合センター農業研究所作物研究室
 〒301-4203 茨城県水戸市上国井 3402
 TEL 029-239-7212 FAX 029-239-7306

水稻の生育状況（8 月 9 日現在、水戸市）

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (水戸市)	5 月 1 日	(あきたこまち) 糊熟期 (コシヒカリ) 乳熟期	(あきたこまち) (コシヒカリ)	<p>◇平年と比較して、7 月第 6 半旬～8 月第 1 半旬の気象は、平均気温は 7 月第 6 半旬で 3.5℃程度、8 月第 1 半旬で 1℃程度高く推移した。日照時間は 25～30 時間多く推移した。</p> <p>平年に比べて、出穂期はあきたこまちで並、コシヒカリで 1 日遅かった。出穂始期から穂揃い期までの日数は、あきたこまちで 1 日長く、コシヒカリで 2 日短かった。</p> <p>◆ 今後の栽培管理：</p> <p>1) 各品種とも、3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す間断かんがいを行う。</p> <p>2) 登熟期の早期落水は、乳白粒や胴割粒などの発生を助長するため、注意が必要である。落水時期の目安は、あきたこまちが出穂期後 25 日、コシヒカリが出穂期後 30 日である。</p>	
	5 月 10 日	(コシヒカリ) 乳熟期	(コシヒカリ)	<p>◇出穂期は平年と比べて、コシヒカリでは 2 日早かった。出穂始期から穂揃い期までの日数は、平年より 3 日短かった。</p> <p>◆ 今後の栽培管理：</p> <p>5 月 1 日移植に準じる。</p>	

水 稻 の 出 穂 状 況

(作物研究室)

移植時期	品種	出穂始め			出穂期			穂揃い期			穂揃い期までの日数		
		本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (月日)	前年差 (月日)	平年差 (月日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)
5/1移植	あきたこまち	7/13	±0 (7/13)	±0 (7/13)	7/18	+1 (7/17)	±0 (7/18)	7/22	+2 (7/20)	+1 (7/21)	9	+2 (7)	+1 (8)
	コシヒカリ	7/26	+4 (7/22)	+2 (7/24)	7/30	-1 (7/31)	+1 (7/29)	8/1	-1 (8/2)	±0 (8/1)	6	-5 (11)	-2 (8)
5/10移植	コシヒカリ	7/30	+2 (7/28)	+1 (7/29)	8/1	-3 (8/4)	-2 (8/3)	8/4	-2 (8/6)	-2 (8/6)	5	-4 (9)	-3 (8)

() 内は前年または平年の実数値を示す。

【耕種概要】 1) 苗質：稚苗

2) 植え付け本数：5本/株

3) 栽植密度 22.2株/m²

【平年値】 平成19～23年の5年間の平均値

4) 基肥窒素量

あきたこまち N : P₂O₅ : K₂O = 0.8 : 2.0 : 1.8 (kg/a)

コシヒカリ N : P₂O₅ : K₂O = 0.6 : 1.5 : 1.4 (kg/a)

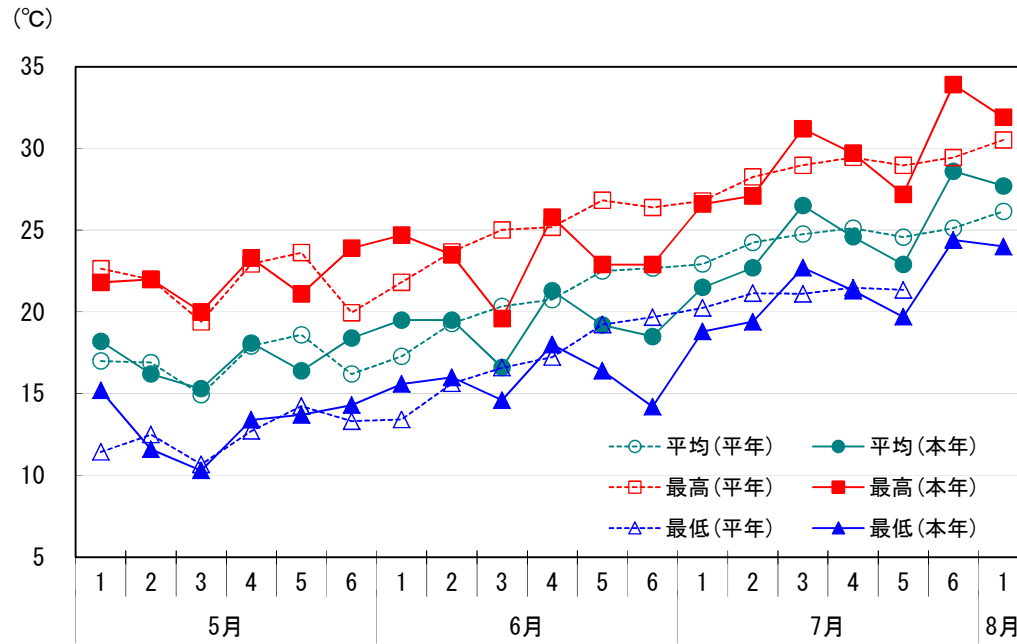
5) 追肥時期及び追肥施用量

(5月1日移植) あきたこまち 7月1日 N:K₂O=0.3 : 0.3 (kg/a)

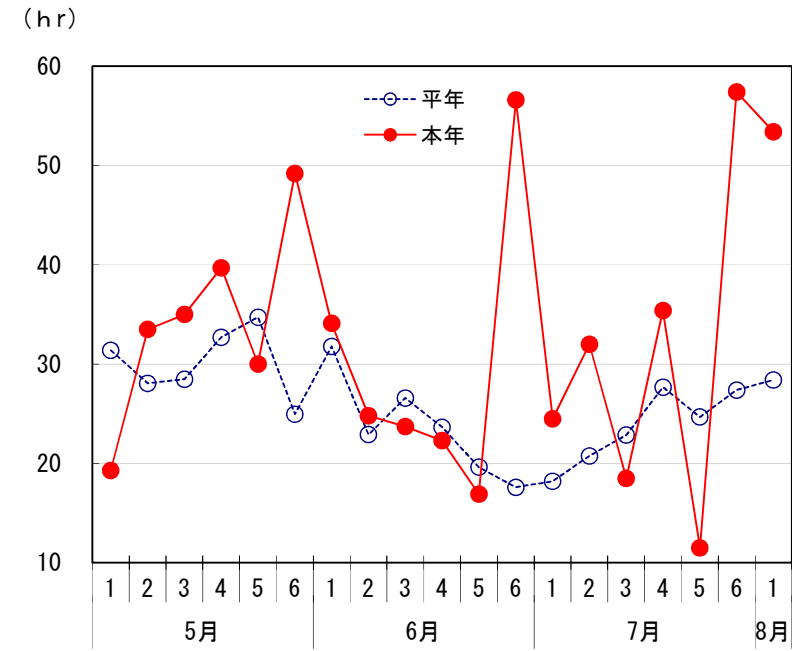
(5月1日移植) コシヒカリ 7月19日 N:K₂O=0.3 : 0.3 (kg/a)

(5月10日移植) コシヒカリ 7月23日 N:K₂O=0.3 : 0.3 (kg/a)

気温の推移



日照時間の推移



移植時期別の 気象条件

移植時期	期間	平均気温(°C)			積算平均気温(°C)			積算日照時間(hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比(%)
5月1日移植	5月第1半旬～7月第5半旬	20.6	20.9	-0.3	2005.5	2027.9	-22.4	618	492	125
5月10日移植	5月第3半旬～7月第5半旬	21.0	21.4	-0.4	1833.5	1858.4	-24.9	565	433	131